

10 月 4 日 : VN 指数は続落、大型株が下げをけん引

大引けにかけて複数の大型株は下げ幅を拡大させ、VN 指数を押し下げた。外国人投資家は、引き続きマーケットで売り越した。

ホーチミン市場の VN 指数は 0.76% 安の 1,078.14 ポイントで取引を終えた。

同指数は前日 4.03% 安の 1,086.44 ポイントで引けていた。

騰落別では 144 銘柄が上昇、312 銘柄が下落した。

売買高は 5 億 8,280 万株以上、売買代金は 12 兆ドン（5 億 250 万米ドル）を超えた。

複数の大型株が売られ、VN30 指数は 0.39% 安の 1,097.72 ポイントで取引を終えた。

同指数採用銘柄のうち、14 銘柄が下落、15 銘柄が上昇、1 銘柄は変わらずだった。

大型株は引き続きマーケットの下げを主導した。

主な値下がり銘柄に、ベトナムゴム工業グループ（GVR）-6.2%、バオベトホールディングス（BVH）-3.2%、ペトロベトナムガス（GAS）-0.9%、ホアファットグループ（HPG）-4.6%、SSI 証券（SSI）-3.5%が含まれた。

またアジアコマーシャル銀行（ACB）-2.8%、サコムバンク（STB）-2.3%、TP バンク（TPB）-0.2%、ベトナム投資開発銀行（BID）-1.7%といった銀行銘柄が売られ、指数を押し下げた。

その一方で複数の大型株が買われ、マーケットを支えた。

主な値上がり銘柄にファットダット不動産（PDR）、ビンホームズ（VHM）、サイゴンビール・アルコール飲料（SAB）、モバイル・ワールド・インベストメント（MWG）、カンディエン不動産（KDH）、FPT グループ（FPT）、ベトジェット（VJC）が挙げられる。

ハノイ市場の HNX 指数は 1.07% 安の 235.61 ポイントで取引を終えた。

売買高は 5,600 万株、売買代金は 9,370 億ドンを超えた。

その一方で外国人投資家は引き続きホーチミン、ハノイ両市場で売り越した。売り越し金額は 5,000 億ドンに上った。

「現在、VN 指数の下値ラインは 1,070～1,080 ポイント付近だ。しかし投資家心理は良好ではない。そのため VN 指数は今後この下値支持線を割り込んでくる可能性がある」 (BIDV 証券)

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。